

平成25年度群馬県当初予算

2月5日、群馬県は平成25年度当初予算を発表しました。一般会計予算額は前年度比0.2%増の6663億8700万円。

中小企業関係の施策は次の通りです。平成23年6月に制定した「群馬県中小企業憲章」の理念を実現するため、中小企業が抱える課題の解決を支援し、より活力を高めていくための施策を実施します。

金融円滑化法終了対策

中小企業金融円滑化法終了後も厳しい状況にある中小企業の経営改善や事業再生等を促進するため、関係機関と緊密に連携し、資金繰り支援と相談体制の充実を図る。

また、本県経済に新たな活力を創出するため創業支援を拡充する。

【資金繰り支援】

- 経営力強化アシスト資金（新規）
融資枠10億円
 - 中小企業再生支援資金（要件拡充）
融資枠5億円
 - 創業者・再チャレンジ支援資金（要件拡充）
融資枠15億円
 - 県制度融資の返済負担軽減措置
- 【相談体制】**
- 経営改善相談員の設置（新規）
148万1千円
 - 経営改善専門家派遣（新規）
173万6千円

地域を支える中小企業支援

中小企業は地域経済・地域社会を支える大切な存在。県民が生活する上で大切な役割を担っている中小企業の健全な発展を支援し、その大切さを伝えていく。

○群馬県優良企業表彰

71万円

○中小企業の祭典（一日中小企業庁）（新規）

50万円

○小規模事業者経営対策支援

17億2655万9千円

○中小企業サポートーズ制度

36万9千円

○中小企業経営革新強化対策

72万7千円

○商店街活性化支援

1500万円

○商店街活性化コンペ

252万1千円

○地場産業フェスタ

206万円

国際展開の支援

- 地場産業振興（国内市場対策・情報発信・総合振興対策事業補助）
1055万6千円
- 下請中小企業取引情報提供
1441万円

国際展開の支援

国内の市場が縮小する中、旺盛な海外の需要を取り込むための海外展開を支援する。

- ものづくり企業海外販路開拓支援（新規）
5790万9千円
- ・地場産品展示商談会出展
200万円
- ・海外ものづくり展示商談会出展
1818万1千円
- ・（うち緊急雇用創出基金事業）
1708万1千円

ものづくりウェブサイト「群馬のものづくり技術」による情報発信（緊急雇用創出基金事業）
3772万8千円

産業人材の育成

産業の活力を維持していくため、優れた技術・技能や高い勤労意欲を持つ人材を育成していく。

- 群馬ものづくり改善インストラクタースクール
57万9千円
- 若年ものづくり人材育成（新規）
134万1千円
- 産業・教育連携若年者育成（新規）
230万円
- 産業技術センターにおける中小企業研修
400万円
- 繊維工業試験場における人材育成
43万3千円
- 次代を担う職業人材育成
3億6571万6千円

ものづくり産業の振興

本県の基幹産業である「ものづくり産業」の活性化を進める。

- ぐんま新技術・新製品開発推進補助金
8000万円
- ものづくり情報発信
560万円

- 海外展開相談マネージャーの設置等
143万8千円
- 中小企業パワーアップ資金（海外展開要件）
融資枠30億円の内数

- 産業技術センターにおける
 - ・技術開発相談 71万8千円
 - ・開発研究 1億2481万4千円
 - ・技術支援 1億276万8千円
 - 繊維工業試験場における研究開発 2558万円
- ### 融資制度
- 資金面で中小企業を支援する。
- 小口資金 融資枠300億円
 - 小規模企業事業資金 融資枠140億円
 - 中小企業設備支援資金 融資枠設定なし
 - 中小企業パワーアップ資金 融資枠30億円
 - 経営サポート資金 融資枠400億円
 - 緊急経営改善資金 融資枠5億円
 - 中小企業再生支援資金 融資枠5億円(再掲)
 - 創業者・再チャレンジ支援資金 融資枠15億円(再掲)
 - 企業立地促進資金 融資枠60億円
 - 「金融円滑化法終了対策」経営力強化アシスト資金 融資枠10億円(再掲)

平成25年度産業経済部関係の主な新規事業

事業名	金額	説明
先端医療産業の推進	17,789千円	世界最先端のがん治療施設として国内で唯一、大学病院に設置された「重粒子線治療施設」を中核とした医工連携推進のため、コーディネーターの設置やシンポジウムの開催、医療機器の開発に対する補助を実施。 ・医療コーディネーターの設置 6,589千円(緊急雇用基金事業) ・総合特区地域協議会の開催 215千円 ・医工連携シンポジウムの開催 500千円 ・PRツールの作成等 485千円 ・医工連携推進補助 10,000千円 医療機器開発に特化した研究開発補助制度を創設。(補助率:1/2以内、限度額:5,000千円)
産業政策課 工業振興課		
金融円滑化法終了対策(経営改善相談員の設置及び経営改善専門家派遣)	3,217千円	金融円滑化法終了後の中小企業からの相談への対応や経営改善を支援するため、(公財)群馬産業支援機構に専門的な知識を持った相談員を配置するとともに、企業に経営改善に関する専門家を派遣。 ・経営改善相談員の設置 1,481千円 ・経営改善専門家派遣 1,736千円
商政課		
ものづくり企業海外販路開拓支援	57,909千円	海外での販路開拓を目指す県内企業に対して、展示商談会出展等の支援を実施。 ・会場産品展示商談会出展 2,000千円 中国国内で開催される展示商談会に出展する繊維・雑貨等の地場産業企業への支援。 ・海外ものづくり展示商談会出展 18,181千円(うち緊急雇用創出基金事業17,081千円) 中国等で開催される展示商談会に出展する機械工業系の企業に対し、出展補助・現地企業視察等の支援を実施。 ・ものづくりウェブサイト「群馬のものづくり技術」による情報発信(緊急雇用創出基金事業)37,728千円 海外向けサイト(英語/日本語)に、中国語版を追加。 海外取引を希望する県内企業の技術・製品を紹介する「海外取引データベース」により、海外への販路開拓を支援。
工業振興課		
成長力強化のための産学官共同研究	6,000千円	「医療先進県ぐんま」を推進するために、医療技術の向上と県民の健康増進等に役立つ高機能医療機器や健康食品などの開発につながる可能性のある研究テーマについて、企業と共同研究を実施。(経費負担:県1/2、企業1/2)
工業振興課		
障害者就労サポートセンター	56,250千円	労働政策課内に、障害者の就労に係る施策を総合的に展開する「障害者就労サポートセンター」を新設し、関係機関との連携強化、企業や就労支援機関への支援を通して、障害者の雇用を促進。 ・障害者職場体験ファーストステップ 115千円 特別支援学校高等部の低学年の生徒を県庁で実習生として受け入れ、職場体験を実施。 ・障害者雇用職場定着支援セミナー 493千円 企業の労務担当者等を対象に、障害者を継続して雇用するために必要なノウハウを紹介するためのセミナーを実施。 ・障害者雇用トップセミナー 516千円 企業の経営者、人事担当者等を対象に、障害者雇用に係る先進事例の紹介等を行うセミナーを実施。 ・障害者雇用連携プロジェクト 50,250千円(緊急雇用創出基金事業) 特別支援学校及び就労支援機関の要望に応じた生徒等の職場実習先や就労先の開拓を推進。など
労働政策課		
産業・教育連携若年者育成	2,300千円	高校生のキャリア教育を推進するとともに、県内ものづくり産業への就職気運を醸成するため、定時制高校等の生徒を、産業技術専門校が実施する新入社員研修等の社会人を対象とした在職者向け訓練に受入。
産業人材育成課 高校教育		
ビジットぐんま2013	5,367千円	国際戦略において重点戦略地域に位置付けている各国に対する観光PRを展開し、本県への誘客を促進する。 ・縦三県連携による「縦断ゴールデンルート」の活用 1,440千円 埼玉県、新潟県、JR東日本と連携し、観光モデルルートを活用したPRを実施。 ・台湾プロモーション 1,000千円 教育旅行による誘客促進のため、現地説明会への参加や現地教育旅行関係者の本県への招聘等を実施。 ・上海世界旅游資源博覧会(WTF)2013出展 800千円 上海で開催される旅行展に出展し、本県観光のPRを実施。 ・海外情報翻訳発信 2,127千円 本県の外国語版観光情報サイトや外国語版facebookを通じた情報発信を充実。
観光物産課		